

■佐渡民謡で、世界遺産登録をPR

8月6日(土)、佐渡の世界遺産登録PRのため、「佐渡を世界遺産にする新潟の会」が新潟まつり2022に参加しました。

佐渡の民謡団体から15名の有志が駆けつけ、「佐渡を世界遺産にする新潟の会」として万代シティバスセンター2階で開催されたお祭り広場イベントで佐渡の代表的な民謡を披露しました。

国内推薦を受け登録推進への支援と佐渡金銀山のPRをするため、佐渡三大民謡と言われる「相川音頭」「両津甚句」「佐渡おけさ」の3曲を順々に歌い踊り、会場を盛り上げました。

会場からは手拍子や、一緒に踊る方もあられ、世界文化遺産の登録に向けてさらなる弾みとなりました。



■二宮神社演能が開催



8月20日(土)、二宮神社の演能が行われました。

当日は、あいにくの雨模様のため、会場を二宮神社能舞台から金井能楽堂へ変更して行われました。

最初に、仕舞として「天鼓」、「松風」、「玉之段」が続けて上演されました。続いて、佐渡雅楽会による雅楽演奏が厳かに行われ、最後に、能「猩々」が披露されました。

昨年、二宮神社の焼失があり関係者の皆様も大変気を落とされていたということですが、もう一度奮い立ち、「二宮神社のことを忘れられないように」、そして「再建に向けて」を合言葉に準備を進めたそうです。

二宮神社新能実行委員会の山本茂夫委員長は、「二宮神社は祖先から集落の心の拠り所となっていた貴重な神社だった。『再建』と言葉でいうほど簡単ではないけれども、今回120名を超える方々が鑑賞を兼ねて応援に駆けつけてくださったので頑張っって継続していきたい」と話していました。

佐渡の文化・芸能を支援する、賛助会員を募集しています!!

佐渡文化財団では、研究・調査、文化・芸能の普及活動等をご支援いただける賛助会員を募集しています。賛助会員には特典として、ニュースレターなどの情報提供や特製2022カレンダーを贈呈いたします。

会費は個人1口2,000円、団体・法人1口5,000円です。何口でも、お申し込みいただけます。ご賛同いただける方のご支援をお願いいたします。



■アース・セレブレーション2022 佐渡の人形芝居を上演

8月21日(日)、宿根木公会堂で「佐渡人形芝居」が上演されました。これはアース・セレブレーション2022の公式プログラムの1つとして、国の重要無形民俗文化財に指定されている佐渡の人形芝居を島内外の方々に観ていただくよう企画されたものです。

羽茂地区に活動の拠点をおく大崎座が出演し、文弥人形の「とちやまんば 姫山姥 ときゆきせつぷくのば 時行切腹の場」が披露されると、会場に集まった観客は座員が繰り広げる人形の所作と太夫の節に魅了されていました。

上演後の文弥人形に触れる体験コーナーでは、座員の皆さんの手ほどきを受けながら目の前の舞台上で演じていた人形を実際に操ってみました。この貴重な経験に観客たちは感動し、最後は一緒に記念写真を撮っていました。



【「佐渡人形芝居親子教室」開催!!】

佐渡の人形芝居は、約40年前に国の重要無形民俗文化財に指定された伝統芸能です。現在も地域のまつりやイベント行事等で盛んに行われている人形芝居を、ぜひ親子で学んでみませんか？

- 開催日：10月8日(土)・15日(土)・22日(土)・29日(土)
11月5日(土)・20日(日) ※発表会
- 時間：13:30～15:00
- 会場：金井能楽堂
- 対象：小学3年生～中学3年生まで
- 定員：10組(要事前申込・応募多数の場合抽選)
- 参加費：1組500円
- 講師：常盤座のみなさん
- 問・申込：(一財)佐渡文化財団 ☎0259-58-9112

佐渡文化財団
Sado Cultural Foundation

佐渡人形芝居親子教室

日程：10月8日(土)、15日(土)、22日(土)、29日(土)、11月5日(土)
(全5回) 時間 13:30～15:00

講師：常盤座のみなさん

会場：金井能楽堂(佐渡市中興甲371)

募集対象 小学3年生～中学3年生まで
定員 10組 ※応募多数の場合は抽選
参加費 1組 500円

発表会：11月20日(日)佐渡人形芝居保存会定期公演にて

主催 一般財団法人佐渡文化財団 【問い合わせ・申込】
共催 佐渡市教育委員会 (一財)佐渡文化財団
後援 佐渡人形芝居保存会 ☎0259-58-9112

- 和楽器を貸し出しています。和の音に触れてみませんか。
- 民謡など語り、指導にあたる講師を派遣しています。
- 民謡や鬼太鼓などで培われた民芸品などのアイテムを通信販売しています。

